

今後の労働力人口は、減少の一途をたどると予測されています。
 また、グローバル化や労働者のライフスタイルの変化のなかで、
 これまでとは違う働き方にトライしていかないと、
 優秀な人材の定着や生産性の向上といった経営課題の改善は望めません。

ワーク・ライフ・バランスは、
今こそ取り組むべき経営戦略です!!

期待できるワーク・ライフ・バランスの経営的効果



滋賀県の調査でも、次のような課題や効果がわかりました!

■ 対応すべき経営課題

1. 優秀な人材の確保が困難である (41.4%)
2. 仕事の生産性が低い (23.8%)
3. 従業員の心身の健康が心配 (20.9%)

■ ワーク・ライフ・バランスに関する取り組みの効果

1. 従業員の仕事への意欲が向上した (向上する) 43.9%
2. 会社に対する満足度が向上した (向上する) 35.9%
3. 従業員の心身の健康が向上した (向上する) 35.6%
4. 従業員の時間管理能力が向上した (向上する) 31.5%